



むかい

学校教育目標

・かしこく

・やさしく

社会性を育てる心

校長 田山 豊

今年の夏は、暑い日が続きました。10月が近づくにつれて暑さもだいぶやわらぎ、秋を感じるようになってきました。引き続き、ケガや事故のないよう教育活動を進めてまいります。

9月21日（土）の学校公開では、多くの保護者の方に御来校いただきありがとうございました。今月は運動会が行われます。保護者、地域の皆様には、校門を閉める、来校者の名札着用、あいさつによる声掛けなどに引き続き御協力をいただきますようお願いいたします。皆様の御来校をお待ちしております。

8・9月は「いじめ撲滅重点期間」でした。8月に「さいたま市ストップいじめ！子どもサミット」が開催され、代表児童が本校での取り組みについて発表しました。これを受け、いじめ防止についてのスローガンを作ったり、心が温かくなった言葉を紹介しあう「なかよしキャンペーン」を行ってくれたりしました。今後も、日々の特別な教科道徳や特別活動の時間にいじめの問題について考え、いじめが起きない集団や学校をつくろうとする意識を高め、児童の豊かな人間性や社会性をはぐくむ取組の充実を図っていきます。さらに、教職員が、日常の教育活動を通じ、児童との信頼関係を築き、困ったことや心配なことがすぐに相談できる関係や環境つくりに今後も努めて参ります。相手のことを考えた言動等について、ご家庭でもお話をする機会をつくっていただけますようお願い致します。

先日、地域の方からの嬉しいご連絡をいただきました。その方の話では、バイクで移動中に倒れてしまい、バイクの下敷きになってしまい全く身動きが取れなくなってしまったそうです。またその日は気温が35度を超える日でどうにかなってしまうと思うととても不安だったそうです。そこに本校の5年生の複数の女子児童（後で分かったことですが）が助けに来たそうです。ある子は重いバイクを持ち上げ、他の子はその方を助け出すという、分担して手際よくその方を助けたそうです。ある子は「ケガをしていますが大丈夫ですか」と優しく声をかけられたことが本当にうれしかったとおっしゃっていました。また、その方が「お礼をしたいのだけど」というと「お礼は必要ありません。当たり前のことをしただけですから」といってその場を立ち去ったそうです。この姿にも驚かれ、向小にはすばらしい子どもがたくさんいるなと感心されご連絡をいただいたようです。このような話を聞くたびに、子どもたちの心が育っているなと感じます。

今年度も一年間の中間、折り返し点になりました。4月に入学した1年生も毎日元気に授業や教育活動をしています。その姿を見ていると、ずいぶん成長したなと感じます。10月は気候も良く、何をするにしても集中して取組み易い時季です。何か一つめあてを決めて、チャレンジしてみるのもいいと思います。